



Broaden your horizons ⑦⑨ ~さあ、視野を広げて!~



こんにちは。メディセレのしゃっちょう、児島恵美子です。

先日、「第10回次世代の薬剤師を創る会」をメディセレ大阪校で開催いたしました。日曜日にもかかわらず、席が薬剤師で埋まり、意識の高さを感じ取ることができました。

会是一般口頭発表から始まり、「食品表示と特定保健用食品」について、メディセレの小倉講師が熱弁をふるいました。彼は健康に奉仕する“二色仮面”です。あるときはNR(栄養情報担当者)、またあるときはサプリメントアドバイザーとして活躍しています。今話題のノンカロリーの落とし穴に注意するよう訴えました。次に、「ヘパリンカルシウムの導入」について、病院薬剤師の中田先生がポイントを押さえてくださいました。抗リン脂質抗体症候群(APS)、慢性播種性血管内凝固症候群(DIC)といった非常にレアな症例で、2012年1月1日から自己注射の保険適用が認められたばかりです。製薬企業の理想と医療現場の現実、退院後の保険薬局との連携など、とても勉強になりました。最後は、薬局薬剤師の花田先生から、「GE薬の最近の動向と今後」について、“鳥の目”で一望していただきました。「2018年3月末までに後発品の数量シェアを新指標で60%以上にする」という目標を掲げた厚生労働省のロードマップを踏まえ、その舞台裏を垣間見ることができました。「次世代の薬剤師を創る会」はいつも和気あいあい、発表後に質問や意見が飛び交い、笑いの渦が絶えません。

講演1は「緩和ケアの現状」について、演者はやぎクリニックの矢木院長です。「第2期がん対策推進基本計画」(12~16年度)でも、がん患者のQOL向上のための支援のあり方にスポットが当てられ、1986年に米国で生まれたキャンサーサバイバーシップ(がん経験者・生存者の闘病術や生活術)が注目を集めているそうです。緩和ケアもパラレルケアの時代に移ったのですから、サバイバーの経験は闘病者に勇気と希望をもたらすことでしょう。講演2は「ストレス軽減で快適生活をGet!」について、演者はメディセレの種田統括心理カウンセラーです。ストレスチェックシートで現在のストレス度をまず診断……。自分のストレス耐性を把握した上で、ストレス負荷を軽減する知恵を伝授しました。幸い、救急カウンセリングの必要はなかったのも、ほっとしました(笑)。不快ストレスを激減させ、快ストレスを激増させましょう。それが、スパイスの効いた人生をもたらします。

Medisere(メディセレ) 代表取締役社長 児島 恵美子